

簡易水道事業

歳入では水道事業収入が6685万円、諸収入、起債等が主なものです。歳出では、水道維持補修等が主なものです。

浄化槽整備事業

歳入では44%が国県などの支出金で3015万円、償が1940万円。歳出では、浄化槽事業費が6451万円、公債費が352万円が主なものです。

公営企業会計

◎水道事業会計

給水戸数は、前年より54減少し、2379戸、年間給水量は72万7200立方メートルで前年度対比0.3%の増です。
水道事業収益は、1億7815万円、前年度対比0.1%の減、支出では水道事業費用は1億7614万円、前年度対比1.2%の増
これとは別に老朽管敷設替え工事など3370万円を計上しています。

◎ガス事業会計

供給戸数は、前年より41減少し、1424戸、年間供給量は95万6700立方メートルで前年度対比8.4%の増です。
ガス事業収益は、1億5081万円、前年度対比20.6%の増、支出ではガス事業費用は1億5113万円、前年度対比24.7%の増
これとは別に老朽管敷設替え工事など3026万円を計上しています。

補正予算 3月

平成22年度 各会計別補正予算の状況

(万円未満は四捨五入)

会計名	補正額	補正後の予算
一般会計	△9,609万円	57億3,911万円
国民健康保険特別会計	△7,856万円	11億4,753万円
後期高齢者医療特別会計	△197万円	1億2,241万円
介護保険特別会計	△48万円	11億1,563万円
簡易水道事業特別会計	52万円	1億1,181万円
浄化槽整備事業特別会計	△2,351万円	5,511万円
水道事業会計	収益的収入	113万円
	収益的支出	47万円
	資本的収入	△224万円
	資本的支出	△356万円
ガス事業会計	収益的収入	574万円
	収益的支出	478万円
	資本的収入	△10万円
	資本的支出	△209万円

反対討論

佐藤 公夫議員

3年間続けての赤字予算の提案は賛成できない。今後も赤字予算を続けていくことになる供給エリア、約1450戸の安心安全なガス供給ができるのかと、早急にガス企業会計の改善をしない限り、一般企業でいけば、経営がなかなか継続できない状況になりますので反対します。

賛成討論

千野 榮治議員

町がガスを引いてかなり長い年月がかかっています。莫大な費用をかけて整備した施設です。今の下仁田の状況からみて、戸数も減少し、色々な形で若干の赤字が3年連続して出ています。我々もバックアップするので、何とかして、赤字の解消に努力していただき、ガス事業を立ち直らせていくことを期待し、賛成します。

平成23年度

第1回臨時議会

2月18日

○専決処分の承認を求めることについて

平成22年度下仁田町一般会計補正予算歳入・歳出を6921万円増額し、総額58億3519万円とした。

歳入は、国庫支出金(きめ細やかな交付金等)

歳出は、土木費で3900万円(道路改良5路線)教育費で2586万円(ジオパーク運営等)商工費で210万円、総務費で225万円です。

全会一致

○平成22年度伊勢山下町営住宅建設工事請負契約の変更について

全会一致

○中学校体育館改修工事請負契約の変更について

賛成多数

○平成22年度下仁田町多目的運動場整備工事請負契約の変更について

全会一致

○下仁田町立下仁田小学校校舎建工事請負契約の変更について

賛否同数

議長採決により可決